



橋本アルミ取締役

橋本健一郎氏

2500—3100ドルを予想

LMエアルミ相場の3カ月先物はトン2500—3100ドルを予想。焦点は①コロナ感染拡大の動向②中国不動産大手・恒大集団のデフォルト問題③中国の環境対策による電力抑制やCO₂削減など。

①のコロナ動向は、欧米などで3回目のワクチン接種が始まっていることやデルタ株の感染拡大以降、収束の兆しが見えることから落ち着いていくのではないかと。

②のデフォルト危機は、リーマン・ショック級とも言われ世界経済への影響が懸念されてきたがひとまずは救済しないとの方針を示した政府が態度を軟化させているとの報道もあり、右往左往しながらも救済の方向にいくだろう。

③は、今までの政府の考えや動向から見れば、やはり環境問題への対策はかなり強硬に行っており、今後もそれは続くものと思われる。ただ、それに伴う原料価格の上昇を政府は望んではおらず原料価格の抑制策とセットで行うと考えており、3000ドル超え辺りが上限になるだろう。

アルミ

